

2013年度 日本文化人類学会 総会 議事録

日時：2013年6月9日（日）12:30～13:40

会場：慶應義塾大学三田キャンパス・西校舎 501 教室

議長：玉置泰明 議事録確認者：飯高伸五、深山直子

〔議題〕

1. 2012年度事業報告
 - ・棚橋庶務担当理事より別紙の通り報告があり、承認された。
2. 2012年度会計報告
 - ・三尾会計担当理事より別紙の通り報告があり、承認された。なお、2012年度決算について、5月10日の監査以降、費目間の金額変更が生じたため、再度監査を実施したことが報告された。
3. 2013年度事業計画（案）
 - ・棚橋庶務担当理事より別紙に基づき説明があり、承認された。
4. 2013年度予算（案）
 - ・三尾会計担当理事より別紙に基づき説明があり、承認された。また、今後、将来計画基金を学会50周年記念事業の財源とすることを確認した。
5. 名誉会員候補者の推薦について
 - ・評議員会の提案を受け、波平恵美子氏を名誉会員として推戴することが承認された。
6. 学会50周年記念事業について
 - ・小泉会長(学会50周年記念事業準備委員会委員長)より、学会50周年記念事業について以下の通り説明があり、承認された。
 - ①2012年度より学会50周年記念事業検討委員会を設置して検討を重ね、2013年4月1日付でこれを学会50周年記念事業準備委員会に移行して記念事業の具体的検討を鋭意進めていることを報告。
 - ②学会50周年記念国際大会の開催及び記念展示の実施概要（予定）について。
 - 会議名称：日本文化人類学会50周年記念国際研究大会（IUAES2014 合同開催）
JASCA 50th Anniversary Conference + IUAES Inter-Congress 2014
 - 略称： IUAES 2014 with JASCA
 - 統一テーマ：“The Future with/of Anthropologies”
「人類学の明日（あした）、人類学との明日」
 - 開催期間：2014年5月15日（木）～18日（日）
 - 開催場所：千葉 幕張メッセ（予定）
 - 主催： 日本文化人類学会（JASCA）
 - 共催： 国際人類学民族科学連合（IUAES）
 - 使用言語：英語

同時開催：日本文化人類学会第48回研究大会（幹事校＝首都大学東京、使用言語＝日本語）を同一会場で5月17日（土）～18日（日）に開催。

記念展示：「イメージの力——国立民族学博物館コレクションより」（仮題）

2014年2月13日（木）～5月19日（月）、国立民族学博物館と国立新美術館との共催により、国立新美術館において日本文化人類学会50周年記念・国立民族学博物館40周年記念展示を実施予定。なお、同一展示を2014年秋に国立民族学博物館でも実施予定。

③学会50周年記念事業のために会員から募金を募る予定であることを説明。

7. その他

- ・松田素二『文化人類学』編集主任より、会員に対し積極的な投稿を行うよう要請がなされた。
- ・窪田幸子 *Japanese Review of Cultural Anthropology* 編集主任より、会員に対し積極的な投稿を行うよう要請がなされた。
- ・塚田誠之会員（国立民族学博物館）より、国立民族学博物館において、①共同研究の公募を例年4月に行うこと、②特別共同利用研究員の公募を例年2月に行うこと、③若手研究者奨励セミナーの公募を実施していること、④みんなく映像民族誌を現在第9集まで作成し各大学図書館へ寄贈し、大学への寄贈希望や個人への貸し出しを受け付けていること（詳細は国立民族学博物館HPで公開すること）が周知された。
- ・山本真鳥理事より、日本学術会議会員の立場から日本学術会議の活動について説明があった。日本学術会議の人類学分科会において、大学教育の分野別質保証について、文化人類学分野の教育課程編成上の参照基準を作成しているとの説明があり、作成にあたってはシンポジウムを1回開催し、広く意見を聴取する予定であることが報告された。
- ・森山工理事より、若手会員に対し、2013年度次世代育成セミナーへ積極的に参加するよう呼びかけがなされた。

以上